

2-7.2_1

(2) 学生研修

1) 1年次学生の合宿研修

工学部では、新入生に対して教員と学生間の親睦を図るため、毎年合宿研修または日帰りの研修を行っている。平成23年度の研修は次のとおりである。

1 物質生命化学科

本学科では、合宿研修におけるスポーツ大会を通じて新入生と教職員及び、学生会(青藍会)と新入生の親睦を図っている。また、学科研修会として各研究室および技術部の教職員紹介と研究内容の紹介を行っている。平成23年度の物質生命化学科1年次の学生研修の概要は次の通りである。

日時: 2011年5月14日(土)～15日(日)

場所: 天草青年の家

参加学生数: 1年生78名、学科教職員および青藍会学生:26名

参加教職員数: 16名(研修会等)

日程及び内容等:

5月14日:

- 9:00 熊大集合・1年生担任挨拶
- 9:30 出発
- 11:30 入所・オリエンテーション
- 12:00 昼食
- 13:00- 学科研修会
～学科長挨拶・研究および教育活動の紹介・質疑応答～
- 14:30- リクリエーション(ソフトバレー)
- 17:00 夕べの集い
- 17:30 夕食・入浴
- 20:00- 夜間研修(青藍会学生および学科教職員との親睦会)
- 23:30- 片付け 就寝

5月15日:

- 6:30 起床
- 7:10 朝の集い
- 7:50 朝食 宿舎点検
- 9:00 ハイキング登山
- 10:00 退所
- 12:00 熊大到着・解散

2 マテリアル工学科

日時:2011年5月23日(月)～24日(火)

場所:熊本県立天草青年の家(熊本県上天草市松島町合津 5500)

参加学生数:1年生49名

参加教員数:教職員数 3名

日程および内容等:

5/23	11:15	研究棟 I 前に集合(11:30 出発)
	13:00	天草青年の家 入所式・ガイダンス ものづくり実習(紙飛行機の設計製作実習)① 夕食後 特別講演「鉄鋼スラグを用いた環境修復」 講師:新日本製鐵株式会社大分製鐵所 森口誠氏 ものづくり実習(紙飛行機の設計製作実習)②
5/24	9:00	ものづくり実習(紙飛行機の設計製作実習)③
	11:30	退所式・出発
	15:00	熊大到着

3 機械システム工学科

本学科では、新入生の導入授業である機械システム入門セミナーの一環として、機械システムの専門科目を学ぶことの動機付けと社会に踏み出す際に必要な心構えについての教育を行うと共に、学生間ならびに学生一担任間の親睦を図る目的で、日帰りの研修旅行を実施している。平成23年度の機械システム工学科1年次の研修旅行の概要は次のとおりである。

実施日:平成23年7月12日(火)

参加者:学生107名, 教員4名

スケジュール:

7月12日(火)	8:00	工学部百周年記念館前出発
	9:30-12:00	アイシン九州株式会社 工場見学
	12:00-13:30	バス移動(バスの中で昼食)
	13:30-15:30	平田機工熊本工場 工場見学
	16:30	熊本大学着

4 社会環境工学科

2011年度の新入学生のための合宿研修は、「白川流域に見る社会環境工学」をテーマに4月25日(月)、4月26日(火)の一泊二日にて実施された。本年度は、「白川流域を上流域から下流域に渡って、我々の暮らしにどのように社会環境整備が実施されているかを感じてもらおう」とする意図から、防災という面では治水灌漑目的で建設中の大型ダム、および、遊水池、最終的には、現在、架け替え工事の子飼橋建設現場を視察した。これらの施設見学を通じて、いかにバランスよく社会開発と環境保全との両立を図り、実現していくかといった大問題について興味を持っていただけたら幸いである。

また、宿泊地では、各教員及び上級生との親睦も深められ、今後の大学での社会生活を営むという点でも、これまでの高校とは異なる大きな飛躍を期待するものである。幸いにも天候等にも恵まれ、大きなトラブルもなく終了することができた。

参加者:学生72名, 教員:15名

月/日(曜)	スケジュール
5/31(月)	<p>○集合場所:工学部2号館212教室 ○集合時間:7時30分 ○乗車場所:熊本大学百周年記念館前 ○出発時間:8時00分</p> <p>熊本大学==熊本 IC==佐賀大和 IC==天山発電所展示館=/ 8:00 *休憩1回 10:20 12:30 /=ダムの駅富士町「しゃくなげの里」(嘉瀬川ダム展望と昼食休憩)=/ 13:10 14:30 /=佐賀県北山少年自然の家 14:35</p> <p>【研修】 14:35-15:00 準備 15:00-17:00 溝上先生による社会環境工学教育プログラム研修(研修室1) 17:00-17:30 タベのつどい 17:30-20:00 夕食・入浴 20:00-20:30 準備 20:30-22:00 学生・教員間グループミーティング(食堂) 22:00-22:30 準備 22:30 消灯・就寝(生活棟での飲食禁止・食堂でのみ)</p>
6/1(火)	<p>06:30 起床・準備 07:00-07:30 朝のつどい 07:30-08:30 朝食・清掃・準備 ○出発時間:8時30分 佐賀県北山少年自然の家==佐賀大和 IC==南関 IC=/ 8:30 /=大牟田エコタウン[大牟田・荒尾RDF施設、大牟田RDF発電所]=/ 10:20 12:00 /=昼食(諏訪公園)==諏訪川橋梁工事現場見学= 13:55 15:00 /=有明海沿岸道路[矢部川橋梁・堂面川橋梁・車窓見学]==熊本大学着 15:10[大和南 IC] 15:15[大牟田 IC] 16:30</p>

● 2年生の見学会

平成23年9月26日、二年次学生の見学会を実施した。本年は、国土交通省九州地方整備局八代河川国道事務所の協力を得て、南九州西回り自動車道津奈木(仮称)トンネル工事現場を見学した。

途中、国道からトンネル坑口のある工事現場までは私有地となる果樹園を通ることから、工事関係車両が通過する際に発生する恐れのある塵芥対策として、取り付け道路は全線をビニルハウスのように覆う配慮がなされていることに感心した。現場では坑口において工事概要の説明があった後、工事で使用された水が濁水となってしまうために化学処理(凝集剤)と物理処理(濾過)の両者によって微細な土粒子を排除した上で、水の再利用が図られていることを演習実験によって理解することができた。このような入念な環境配慮の上で大

型公共工事が実施されていることが深く印象付けられた。

次にトンネル工にて使用される材料および建設資材(吹付コンクリートおよびバッチャプラント, ロックアンカーボルト, 火薬)の説明を受けた。その後入坑し, トンネル工の特殊建設機械の説明ならびに, 切羽における掘削デモンストレーションを見学した。様々な材料, 資材や機材, そしてそれらを実用化するための研究開発がこうした大型工事を支えていることが実感できた。

このようなトンネル建設見学を通じて, 今後の学習に対する意欲は大いに高揚したものと考えられる。尚, 本見学会の実施については事前に報道各社にも発表されていたため, 当日は新聞, テレビの取材も同時に実施された。その様子は当夜の日本テレビ系列 NEWS ZERO(KKT 地方枠)でも放映された。

5 建築学科

日時:平成 23 年 6 月 6 日(月)～6 月 7 日(火)

場所:九州地区国立大学九重共同研修所

大分県玖珠郡九重町湯坪字八丁原 600-1 TEL(0973)79-2617

参加学生数:64 名(TA3 名を含む)

参加教員・特別講演会講師数:10 名

日程および内容等:

平成 23 年 6 月 6 日(月)

08:30 集合 熊本大学工学部百周年記念館前

09:00 熊本大学出発

10:30 小国町到着 建築物見学 小国ドーム、ゆうステーション、木魂館

12:00 昼食 木魂館

13:00 小国町出発

13:50 研修所到着

14:00 特別講演会 「Structure & Furniture ～段ボールで椅子を造る！～」 講師:辻原仁美氏

17:00 宿泊室割り振り

17:30 夕食(大食堂)

18:30 入浴(男女浴室)

19:30 懇親会(大広間)

22:00 消灯

平成 23 年 6 月 7 日(火)

07:30 起床

08:00 朝食(大食堂)

08:30 清掃

09:00 記念撮影

09:10 研修所出発

11:00 うきは市到着 昼食(研修所製の弁当) 町並み見学 吉井町の町並み(自由行動)

14:00 うきは市出発

16:00 熊本大学到着 解散

6 情報電気電子工学科

情報電気電子工学科一年次の合宿研修は、一年次学生164名を2班に分けて、下記の通り5月23日(月)～24日(火)の一泊二日の日程で行った。

(1)A組

日時：平成23年5月23日(月)～5月24日(火)

場所：九州地区国立大学島原共同研修センター

参加学生数：1年生A組82名

参加大学院生数：4名

参加教職員数：6名

日程および内容等：

5月23日(月)

08:00 熊本大学 集合、点呼
08:15 熊本大学 出発、バス移動
09:55 熊本港から島原行フェリーに乗船
10:55 島原港着、バス移動
12:00 雲仙 青雲荘(昼食)
13:20 研修センター着、オリエンテーション
13:35 研修1(偏愛マップによる自己紹介)
15:30 自由時間(体育館でスポーツ)
17:30 夕食
18:30 入浴 / 休憩
19:00 研修2(ものづくりアイデア討論)
20:30 親睦会
22:00 消灯

5月24日(火)

07:00 起床
07:30 朝食
08:30 講話(藤吉先生)
09:00 研修3(グループ発表、優秀作品の評価投票)
10:00 チューター制説明、入試アンケート他
11:00 研修センター出発、鍋島邸・陣屋跡
12:10 料亭藤本(昼食)
13:10 多比良港から長洲行きフェリー乗船
13:55 長洲港着、バス移動
14:30 メガソーラー大牟田発電所見学
16:00 大牟田発電所出発
17:00 熊大 到着

(2)B組

日時: 平成 23 年 5 月 23 日(月)~5 月 24 日(火)

場所: 九州地区国立大学九重共同研修所

参加学生数: 1年生 A 組 82 名

参加大学院生数: 4 名

参加教職員数: 6名

日程および内容等:

5 月 23 日(月)

09:00 熊本大学 集合
09:20 熊本大学 出発、バス移動
11:00 草千里グリーンパーク 到着(昼食)
12:00 草千里 出発
13:15 研修所着、オリエンテーション
13:30 研修 1(偏愛マップによる自己紹介)
15:00 自由時間(体育館でスポーツ)
17:30 夕食
18:30 入浴 / 休憩
19:00 研修 2(ものづくりアイデア討論)
20:30 親睦会
22:00 消灯

5 月 24 日(火)

07:00 起床
07:30 朝食
08:30 講話(上田先生)
09:00 研修 3(グループ発表、優秀作品の評価投票)
10:45 九重共同研修所 出発
11:00 八丁原地熱発電所 見学
12:30 八丁原地熱発電所 出発
12:50 やまなみ牧場(昼食)
15:00 阿蘇大観峰 到着
16:00 阿蘇大観峰 出発
17:30 熊本大学 到着

7 数理工学科

本学科の新入生を対象にした研修旅行は、下記の通り 5 月 22 日(土)に、学生 16 名、教職員 3 名の計 19 名の参加のもとに行われた。学生間、および学生と教職員の親睦を図ると共に、工場など見学を通して、ものづくりの現場を体験した。

日時 平成 22 年年5月22 日(土)

場所 ・午前 フジバンビ

見学1. フードパル 見学 2. 杉養蜂園:蜜ろうづくり、 見学 3. 熊本ワイン

・午後 漱石・草枕の里 散策

峠の茶屋 散策

なお、当初見学先としてソニーコンダクタを考えていたが土曜に営業していないということで上記コースに変更した。